

# 2009年度かばら支部活動方針

## 安心して住みつづけられる街づくりをめざして

私たち足立健康友の会かばら支部は、すべての人の命が、大切にされ、平等であることを第一に考え行動してきました。そして社会保障が充実した健康な社会で暮らして行けることを目標に「安心して住みつづけられる街づくり」を推し進めてきました。私たちはこれらの諸活動を、足立区東部地区に住む幅広い住民と、蒲原グループの職員と共に推進していきます。

### 1、 会員や地域の人々の健康を守り、職員と共同して保健・予防・健康増進の運動に取り組みます。

- \* 蒲原地区協議会と共同して、第7回蒲原健康講座の実行委員会に参加し、健康講座を開催します。実行委員会では職員と役割分担を行い、その成功をめざします。
- \* 特定検診など区民健診の実施を知らせる活動は、友の会員には「下町の健康」にチラシとして折り込み、地域の人々へはポスターや青空健康チェックなどを実施しながら広く紹介し「健康な街づくり」を推進します。
- \* かばらデイサービスセンターやその他の施設の利用者さんへ、娯楽を提供するためボランティア活動に参加します。地域から「孤独死」を出さないため会員さんに声かけがを行いさわやかさんと協力して「居場所」づくりを行っていきます。また、地域で困っている人や高齢者への手助けができよう活動します。
- \* 青空健康チェックは蒲原診療所・蒲原歯科診療所などの職員の協力を得ながら、特定検診など区民健診の実施を知らせる活動と結びつけて行います。また、他団体からの要請はもとより、新たにスーパーや公園などで実施できるよう関係者と話をすすめていきます。

### 2、 職員と力をあわせ医療・福祉・介護の改善など、社会保障の充実を求める運動をすすめます。

- \* 医療・介護制度改悪に反対し、改善を要求する運動に取り組みます。  
「後期高齢者医療制度」は、私たちの廃止を求める署名活動などで、参議院では「廃止法案」が可決されました。国民の怒りの声で衆議院でも「廃止法案」を可決して高齢者を差別する医療制度をなくすために頑張ります。  
介護保険制度は、保険料は据え置きになりましたが、介護度の認定システムが改

悪されて今まで受けていた介護が受けられなくなった人が大勢います。  
介護が必要な人が介護が受けられるシステムをめざして頑張ります。

- \* 蒲原協議会に所属する院所・事業所の管理者との懇談会が昨年も実現しました。昨年度はいろいろな行事を共同して行い、その活動を仲間増やしと結びつけて行うことができ多くの友の会の仲間を大勢増やすことができました。  
今年度も社会保障の充実を求める運動を効果的に進めるため、蒲原協議会の担当職員と一緒に支部役員会を開いて行きます。また、職場の訪問活動などを行い職員の仕事を理解していきたいと思います。
- \* 法人債・共同基金に積極的に協力をしていきます。診療報酬の改悪で法人の経営が大変になっています。地域住民が安心して暮らせる医療と介護システムが実現できるよう職員と友の会が共同して頑張っていきます。

3、さわやかさんと協力して多くの班ができよう活動します。また、楽しい班の運営やサークル活動を中心にすえて新たな仲間を大いに増やしていきます。

#### \* 支部役員会

毎月第2木曜日に担当職員と共同して開催します。役員を増やす努力を行います。

#### \* 「組織部」「事務局」

総合的な支部活動を展開するために「組織部」を節目、節目に召集して活動内容と組織活動を見直します。また、事務局は、誰でもわかる実務処理システムを確立して組織活動が前進するようにします。

#### \* 友の会の活動を広く知らせる活動

- ・「かばら支部ニュース」の安定発行につとめます。
- ・「下町の健康」「かばら支部ニュース」等の折込作業を毎月第三木曜日午前10時から行います。ことしも折込作業ができる仲間を増やします。
- ・友の会コーナーを可能な限り開きます。

友の会コーナーは友の会と会員（未会員）の大事な窓口になっています。さまざまな催しの案内やみなさんの持ち寄った署名のお願い、会費納入などの窓口にもなっています。

#### \* 共同組織を強く大きくする活動

- ・友の会を80人増やします。
- ・共同組織の機関誌「いつでも元気」を15部増やします。
- ・さわやかさん「機関紙（誌）配布者」を10人増やします。
- ・会員の訪問活動を職員と共同して行います。

- \* **居場所づくり活動（会員のさまざまな要求に基づき班組織の拡大）**
  - ・さわやかさん（機関紙配達者）を中心に地域の仲間が集える居場所（班）づくりを進めます。
  - ・班の集まりが楽しく次も参加したくなるよう参加者で運営します。
  - ・班の活動交流をおこないます。
  - ・班で共同組織の機関誌「いつでも元気」をみんなでよみ、全国の仲間と交流します。
  - ・地域の会員にみんなで分担して機関紙を配布できるよう相談します。
  - ・機関紙を郵送している人もみんなで相談して手配りが出来るようにします。
  
- \* **会費の集金**
  - ・会費の集金を院所の受付、友の会コーナーで引き続き行います。
  - ・年度の半分をすぎたころ、未入金者に会費納入のお願いを出します。前年度の後半に入会した人には2月に会費納入のお願いを出します。
  
- \* **サークル活動**
  - ・現在のサークルは、「こもれび」「書道」「かばらふれあい川柳」「パソコン教室」「かばら歩こう会」があります。
  - ・会員の要望や中心になる人を探し新たなサークルができるよう努力します。
  
- \* **職員とともに楽しい友の会活動を繰り広げます。**
  - ・バスハイキング  
かばら支部独自で日帰りのバス・ハイクを計画し実施します。
  - ・第23回健康まつり 実行委員会に参加し、その成功をめざします。
  - ・新春の集い 第34回新春の集いを2010年1月か2月に開催します。

#### 4、平和と民主主義・環境と人権を守る運動をすすめます。

- \* 核廃絶をめざす09年「原水禁世界大会」（広島）に蒲原協議会より1人の代表を派遣し、友の会からも1人が参加できるよう努力します。
- \* アメリカのイラクに対する侵略戦争に反対し、海賊退治の名目の自衛隊の海外派遣に反対し、撤退するまで運動を進めてます。
- \* 安心して住み続けられる街づくりは、平和であってこそできます。平和憲法をないがしにする動きには反対します。班での集まりなどで戦争体験者のお話を聞き、後世に語り継ぐ活動や「9条の会」の呼びかけなどこたえて行きたいと思えます。
- \* 最近、ポストへの「ビラ配布」などが犯罪扱いされ逮捕・裁判が何件も行われています。言論・表現の自由は平和社会の裏表です。国家権力による戦争前夜を

思わせる弾圧には反対していきます。集会参加や署名活動など協力していきます。

- \* 東京大空襲や生存権裁判などもひきつづき集会参加や署名行動のかたちで協力していきます。
- \* 東京大気汚染公害裁判は「PM2.5の環境基準を設定し、これ以上のぜん息患者を出さない」よう運動してきました。また、そのための団体署名や大気汚染測定にも支部として協力してきましたが引き続き協力していきます。
- \* 地球温暖化防止対策の身近な取り組み

私たちの原点ともなる地球を私たち自身が、破壊しています。その結果が、環境問題のひとつになっている「地球温暖化現象」です。地球温暖化とは、一体どういうことなのか？今の地球で何が起きているのでしょうか？学習し私たちが今できることを取り組みましょう。

例

- ・ エアコンの使用を控える、公共交通機関を利用する、冷房は1 高く、暖房は1 低く設定する、待機電力をストップさせる、風呂の残り湯を洗濯に使う、買い物袋を持って歩き、過剰包装のものを避ける、テレビの見る時間を減らす
- \* 2009年夏には都議会議員選挙、時期は未定ですが9月には衆議院議員の4年間の任期が満了になります。私たちの暮らしに直接影響を与える選挙です。  
介護保険で利用者とサービス提供者の双方が苦しんでいます。どうしてそんなことになっているのか。大企業は過去最高の儲けをためこんでいるのにいろんな名目をつけ減税をつづけるのか、それに対して年金保険料・介護保険料・地方税等のきなみ値上げです。どうして政治はそうなっているのか。選挙は私たち全員が等しく意思表示ができる機会です。みんなで気軽に話し合い投票に行き政治を変えよう。